



大上 和輝ちゃん(かずき)
父・康治さん 母・裕紀子さん
平成21年9月11日生まれ
「笑顔いっばい大きくなっね」



金井 時雨ちゃん(しゅう)
父・亮介さん 母・菜帆さん
平成21年9月19日生まれ
「毎日☆笑顔ありがっね」



河端 星愛ちゃん(せいら)
父・優治さん 母・佳代さん
平成21年9月16日生まれ
「優しく愛のある子に育っね♡」

はじ め ま し て



小島 愛央ちゃん(まお)
父・鉄二さん 母・由佳里さん
平成21年9月16日生まれ
「明るく優しく健やかに育っね」



清水 歩ちゃん(あゆみ)
父・良太さん 母・八雲さん
平成21年9月2日生まれ
「思いやりのある子に育っね」

平成21年11月生まれのお子さんを募集します

○9月30日(木)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、10月5日(火)午後1時30分から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

須加フロアカーリングクラブ

～ニュースポーツで広がる輪～

「氷上のチェス」と呼ばれ、今年2月に行われたバンクーバーオリンピックでもひととき盛り上がりを見せたカーリング。その競技を、室内でも体験できるようにと開発されたスポーツがフロアカーリングです。今月紹介する須加フロアカーリングクラブは、平成21年度に須加地区で開催された軽スポーツ教室をきっかけとして、須加体育協会に所属している長島宏さんが広く呼び掛けを行い、平成22年4月に結成されました。それほど体力を消耗せず気軽にできるスポーツとあって、同クラブのメンバーは若い方から高齢の方までさまざま。14人のメンバーが毎月第2・4火曜日の午後7時30分から9時まで須加小学校体育館で活動しています。

使用する道具は、「フロッカー」と呼ばれるローラーが取り付けられた木製のストーンとフロッカーを投げる時の目印となる「ターゲット」。ターゲットに向かってフロッカーを滑らせる一見簡単そうな競技ですが、力加減や投げ方により、フロッカーが曲がってしまったり狙ったところに投げるのが難しく、繊細な感覚



「氷上のチェス」と呼ばれ、今年2月に行われたバンクーバーオリンピックでもひととき盛り上がりを見せたカーリング。その競技を、室内でも体験できるようにと開発されたスポーツがフロアカーリングです。



が必要となります。同クラブの皆さんはターゲットに近づけるだけでなく、わざと別のフロッカーをはじいてターゲットに近づけたり、針の穴を通すかのようにはフロッカーの狭い間をスルリと投げたりと、高度なテクニックにも挑戦中。

練習では敵味方関係なく、和気あいあいとした雰囲気の中で時折歓声を上げるなど、フロアカーリングの醍醐味を全身で味わっている同クラブ。木製のフロッカーがはじかれ、心地よい音が体育館内に広がると、皆さんの笑顔まではじけ飛びます。これからもこの丸いストーンを投げることで、同クラブの輪が広がることでしょう。

▼問い合わせ 長島宅 ☎5571-1397

【訂正】8月号で紹介した静河会の名称は正しくは「しずかわかい」でした。